

令和元年度
12月号

学校へ行こう!

椎葉小
校長室便り

「どうせ～」「でも～」「だって～」

上記の「」は、11月16日(土)の村PTA・家庭教育学級合同研究大会において、講師の香川憲一氏(香川ランチグループ代表)が、「夢を叶えるコツ」という講演の中で紹介した言葉「3つのD」です。

「どうせ～」「でも～」「だって～」の「～」の部分に当てはまるで言葉を考えてみれば分かる通り、どちらかという「後ろ向き(ネガティブ)」な表現になります。

振り返ってみると、自分の思いどおりに物事が進まなかったり、こちらに非があることを棚に上げて他者を批判したり、言い訳したりしたときに使っていたなあ、と講演を聴き、今更ながら反省を覚えた次第です。

小学校段階では、発達段階上「自分中心」の考え方をする傾向が強いため、子ども達の会話の中で、時々聞こえてくる場合があります。

香川氏は、「ご家庭で子どもさんに『夢はある?』と聞いてみてください。」「未だ決まっていな場合は、あわてて決めさせないで。」「夢は、自身の中から血湧き肉躍ってくるもの」「具体的に決める」「情熱と努力も必要」「必ず挫折がくると心得よ」「未だ決まっていなくても、素直に生きていけば長所や適性が見出されていく」等々と語られました。

夢を叶えるためには、ネガティブな「3つのD」は、極力使わない。

加えて、「チャレンジしてないのに『できない』(香川氏曰く「悪魔のD」)」と言わせない

「赤ちゃんが、ハイハイからつかまり立ち、2足歩行ができたように」「人類が月へ行き、スマホを開発したように」可能性を信じ、教育を仕事とする者として、親としても大きな示唆を与えていただいた講演でした。

持久走大会結果<各学年1位>

1年生(750m)	栩川	仁	3分39秒
2年生(750m)	栩川	莉湖	3分7秒
3年生(950m)	那須	翔	3分58秒
4年生(950m)	栩川	菜々花	3分44秒
5年生(1140m)	那須	響	4分28秒※
6年生(1140m)	西村	凌	4分33秒※

<躍進賞>

(試走や昨年度よりも記録を縮めた児童)

1年生	那須笑菜里	18秒短縮(試走比)
2年生	椎葉 咲耶	54秒短縮(昨年度比)
3年生	椎葉 蒼介	24秒短縮(試走比)
4年生	山本 悠士	35秒短縮(昨年度比)
5年生	椎葉一桜李	16秒短縮(試走比)
6年生	那須淳之介	60秒短縮(昨年度比)

12月の 行事予定

- 6日(月) 始業式(給食あり)、村消防出初式
- 7日(火) 身体計測・視力検査
- 8日(水) 誕生日給食
- 10日(金) 椎葉中入学説明会(6年)
- 15日(水) CRTテスト
- 16日(木) 避難訓練(火災想定)
- 17日(金) 小崎小との交流(午後)
- 26日(日) 学習発表会・PTAバザー
(給食なし・4時間授業)
- 27日(月) 振替休業日
- 28日(火) 集金日(~30日まで)
- 30日(木) 給食感謝集会

平成30年度

学校へ行こう！

椎葉小
校長室便り

良い年をお迎えください。

「月日は百代の過客（はくたいのかかく）

にして、行きかふ年もまた旅人なり」

とは、松尾芭蕉の「奥の細道」の一節。

「月日は永遠の旅人であり、来ては過ぎ
ゆく年もまた旅人のようなものである」
という意味です。

平成31年から令和元年へと移った今年
も、あっと言う間に過ぎようとしています。

来年は、いよいよ東京オリンピック・パ
ラリンピック開催の年です。

椎葉村、椎葉小、児童・保護者、地域の
皆さんにとって、良い年になることを祈っ
ております。